

申6号職場における事務センター化に関する申し入れ団体交渉②

12月24日、申6号（8月27日申し入れ）について団体交渉を行ってきました。これは事務センター化に伴い、そこで働く社員の将来への不安の声や各職場での手続きに対して、分かりづらい部分や不備があった等の声を受けて、問題を集約し申し入れを行ったものです。

4項 事務センター化に伴い、社員が行わなければならない書類を各職場で周知徹底すること。また、どこまで書類等を現業で行い、どこまで現業事務センターが担うのか明らかにすること。

- (組) 実際に職場で申請漏れがあった。自分で手続きしようとして申請が完了せずに支払えないとなったが、事務センターとのやり取りで資料の不備があると送ったりの繰り返いで時間がかかってしまうのはどうなのか。
- (会) 基本的には社員がポータルサイトで出力して、事務センターに送るというのは決まっている。何かわからない事があれば現業事務センターに問い合わせをするとか管理者に確認するルートは多くある。申請にあたって何が必要で、何が不要であるかはポータルサイトにもあるし福利厚生サポートというところでも、カテゴリーに応じて、申請の仕方が載っているので、そこを見ていただかないといけない。
- (組) そのポータルサイトは確認しているが、**どの手続きにどのような申請が必要かという事が分かりにくい。たとえば項目をクリックしたときに必要な申請書類の中身が出てくるとか改善出来ないのか。**
- (会) 個人によって状況が違う事もあると思う。**現場の社員に寄り添うようにという事で構築中であるが現状のポータルサイトの更新はしているところである。なるべくわかりやすい仕組みづくりは構築している。**
- (組) フローのようなものは作れないのか。
- (会) 事務センターの方では手続きの手順書というのは見直しをかけているところはある。それに基づいてポータルサイトも更新していこうという手配になっている。ただ2月から始まって、ある程度形は出来ているものの、**社員の話聞いて変えるべきところは変えるという事で逐一更新はしていく。**

5項 各種厚生関係の手続きに関して申請類を一括で社員が申請できるようにすること。

- (会) 一人一人によって社員の事情も変わってくると思うので、一括でというのは難しい所はあると思うが、支払いに繋がるものなどもあるので、社員の声に合わせてわかりやすいものにしていく必要はあると思う。
- (組) 事務センターでも場所で取り扱いが違う。現場では双方で確認をしながら行っているところである。サポートサイトの整備、端末の配備の検討を進めていると伺っているが、早急の整備をお願いしたい。
- (会) 手続きの仕方についての話もあったが、手順書の見直しにあたって、毎月集まっていたいて、そのすり合わせを行っている。